

第20回ケアマネジメント 群馬フォーラム IN 北中毛

(一般社団法人 群馬県介護支援専門員協会)

一般社団法人 日本介護支援専門員協会 北関東ブロック研修会

企 画 概 要

《大会テーマ》

**今、私たちの真価！進化！深化！が新時代をひらく
～ケアマネジャーの明るい未来に向けて～**



ケアマネ群馬

2025 年 3 月 8 日（土） 群馬県伊香保温泉ホテル天坊

主 催：一般社団法人群馬県介護支援専門員協会（会長 大澤 誠）
大 会 長：金子 稔（長野原町へき地診療所 所長）

この事業は、群馬県社会福祉協議会社会福祉振興基金補助金の補助を受けて実施します
＜はじめに＞

2004 年度から始まった、一般社団法人群馬県介護支援専門員協会主催の「ケアマネジメント群馬フォーラム」は、今や群馬県でのケアマネジメントにおける学術研修の場、交流の場として非常に重要かつ有用なイベントとして定着しており、県内外からも注目されています。

さて、ケアマネジメント群馬フォーラムは県内3ブロック（北・中毛、東毛、西毛）で毎年持ち回り開催をしています。2024年度は20回目の開催となり、北中毛ブロックが中心となって開催します。第20回で区切りの大会でもあります。北関東ブロック（栃木県、茨城県）の方々と共に久しぶりの対面方式で学びを深めてまいりましょう。

<ケアマネジメント群馬フォーラムとは>

①学術研修の場です

ケアマネジメント実践に関する総合的かつ横断的な話題や最新の知識を学ぶこと、そして事例の検討などを通して、介護支援専門員個々の資質やスキルの向上を図ることを最大の目的とします。

②交流の場です

フォーラムは、県内3ブロック（北・中毛、東毛、西毛）の持ち回り開催とし、開催地の地域の皆様を中心として、県内全体の交流の場となっています。

③多（他）職種協働を進めるための啓発の場です

名実ともに、多職種協働の要はケアマネジャーといえます。他職種の参加を得て、ケアマネジメントや多職種協働チームケアの重要性の啓発を図っていくこともフォーラムの重要な目的です。

<開催概要>

- ・主 催 者：一般社団法人群馬県介護支援専門員協会（代表者：会長 大澤 誠）
住 所：群馬県前橋市新前橋町 13-12 群馬社会福祉総合センター4 階
群馬県社会福祉協議会施設福祉課内 事務局 （問合せ）：新井 美子
- ・大 会 長：金子 稔（長野原町へき地診療所 所長）
〒377-1411 群馬県吾妻郡長野原町大字応桑 1449-2 TEL0279-85-2259
- ・開催日程：2025 年 3 月 8 日（土）10：00～16：30
- ・会 場：伊香保温泉ホテル天坊
〒377-0195 群馬県渋川市伊香保町伊香保 396-20 TEL0279-72-3880
- ・基本コンセプト：
これまでの「学術研修の場」「交流の場」「啓発の場」の基本コンセプトを継承しながら、気分転換ができる大会を、開催としました。
久しぶりの対面方式で、参加者同士が顔を見て交流や情報共有が図れるようにします。記念講演においては、「福祉の福ちゃん」を招き、ケアマネジャーの未来に向けて気力が出るよう、楽しい内容とします。午後は、分科会を5会場として各支部で担当します。参加者が何か「気づき」をもてるように内容を充実していきます。分科会終了後は介護亭楽珍師匠の「落語」を聞き大いに笑って気分転換ができればと思います。気分転換ができ、明るい未来になるよう、視野の広いケアマネジャーになるよう企画しました。
- ・テ ー マ：「今、私たちの真価！進化！深化！が新時代をひらく」
～ケアマネジャーの明るい未来に向けて～
- ・プログラム構成
◇記念講演（90 分）
演 題：「折れない心 心地よいチームの作り方」
講 師：株式会社福ちゃん福祉 Biz 研究所 代表 福井 寛之 先生
＊福祉の福ちゃん（登録者数 27,000 人、463 本の動画）。
ケアマネの仕事や福祉業界について発信、提言し続ける YouTuber 福祉の福ちゃんが
ついに群馬上陸！最前線の経験から考えぬかれた、頑張るケアマネへの熱き思いを語ります。明日から元気になれること間違いなし！
◇昼食後の時間を利用：業者による出展ブースの見学（5社を予定）

◇日本介護支援専門員協会の活動報告（30分）

◇分科会5会場（90分）

【分科会5会場】

1. 過疎地における多職種連携（医療、介護、行政）三つの事例から学ぶ！

①病院とケアマネジャーの連携 ②特色のある地域（草津温泉）の行政の取り組み

③過疎地における訪問看護とケアマネジャーの連携

*「事業所少ない、病院少ない、人がいない」介護保険創設前から、3「ない」と常に闘ってきた過疎地の支援者たち。しかし、そこには「ない」を補って余りある、人とのつながり、関係性、地域の力が存在します。吾妻オリジナルの多職種連携の秘伝。皆様にお伝えします。

2. 多職種から学ぶチャレンジ精神

「豊かさとは何か。自然と人のかかわり方」 講師：キタモック社長 福嶋 誠 氏

*キャンプ場「北軽井沢スウィートグラス」を運営する地域未来創造企業。企業代表である福嶋誠氏からご講演をいただきます。私たちは自然の中で生きている。「誇りある自分、誇りある労働、誇りある暮らし」が見えてくる。明日からの活力がわいてくるはずです。

3. ICT を味方につけて広がる新しい働き方

「ICT活用で広がる ケアマネジメントの可能性」～アナログだったケアマネが見つけた新しい働き方～

「PCと向き合う時間が増え、利用者と向き合う時間が減っていく…」

今を生きるケアマネジャーの切実な悩み。その解決の鍵として、ICT を味方につけた新しい働き方をご紹介します。はじめの一步に不安はつきものですが、業務に追われる日々から、本来の支援に集中できる時間の作り方を、現場での実践例とすぐに使えるツールの体験を通して共に考え皆で一步を踏み出します。



講師：ヒトケア（杉原和行さん）

『2015年に独立型居宅介護支援事業所を開業。ケアマネ歴12年以上の経験から学んだ仕事術や居宅介護支援事業所立ち上げのノウハウ等をブログを通じて発信している。NPO法人タダカヨが運営する介護従事者のためのオンラインPCスクール「タダスク」講師。

月刊「ケアマネジャー」（中央法規出版）にて「ケアマネジャーのためのICT活用術」を連載中』



4. 災害支援について考えよう

「ケアマネみんなで考えるTKB48」！～災害時の知識や知恵を集めよう～

講師：群馬県介護支援専門員協会理事 災害対策委員 中島麻衣子 氏

*自然災害に関する「TKB48」ってご存じですか？アイドルではありません。近年、災害後のストレスなどが原因で亡くなる「災害関連死」の報告も耳にします。もしもの時の食事や排せつ、寝床など支援を受けるとは...について考え、災害における知識や知恵を集めていきたいと思います。また、ポリ袋で調理ができる「パッククッキング」など災害時に役立つ調理方法なども実践していきます。

5. 「しゃべり場」自由に語り合うことですっきりしましょう！

「ケアマネジャーのシャドーワークの現状と対応策を考える」

座長：群馬県介護支援専門員協会副会長 松澤 斉 氏

*ぐんまフォーラム名物コーナー“しゃべり場”NGワードなし、ストレスなしの自由な語り、きっとあなたも共感できる。

◇特別企画（50分）

落 語：「三途の川の渡り方」 演 者：介護亭楽珍師匠

*皆さん、三途の川を渡る準備はしていますか？ え？考えたこともない？ それは困りましたね... だって三途の川を渡らない人は一人としていないのに.. それじゃ、そっちの世には介護亭楽珍ってお人が三途の川の渡り方を面白く聞かせてくれますから、是非聞いて考えておいてくださいよ！あなたもいつかは渡るんですから！

(文：三途の川汽船 船員 水先案内)

※個々のプログラムについては未定の部分があり、今後変更する可能性があります。

- 参加費：会 員 2,000 円
非会員 10,000 円（申し込み時に入会していただければ、入会金免除の上、会費 4,000 円＋参加費 2,000 円で申し受けます）
弁当を希望した方：1,000 円
＜宿泊する方は別途費用＞
夕食（交流会）まで参加 10,000 円
宿泊する方、交流会飲み物負担金：2,000 円
宿泊：18,850 円（チェックアウト時に冷蔵庫の料金も含め各自支払い）

*ピーティックスの QR コードから申し込された方は指示に従い、参加費・その他の支払い手続きをお願いします。

*温泉宿という特色上、個室はありません。大部屋（5 人まで）での宿泊になります。

*参加者は各自、感染予防に注意するようにお願いします。

- 後援団体：日本介護支援専門員協会、群馬県、群馬県社会福祉協議会、群馬県医師会、群馬県歯科医師会、群馬県看護協会、群馬県作業療法士会、群馬県理学療法士会、群馬県薬剤師会、群馬県老人保健施設協会、群馬県老人福祉施設協議会、群馬県柔道整復師会、群馬県介護福祉士会、群馬県社会福祉士会、群馬県訪問看護ステーション連絡協議会、群馬県鍼灸師会、群馬県歯科衛生士会、群馬県栄養士会、群馬県ホームヘルパー協議会、群馬県言語聴覚士会、群馬県地域密着型サービス連絡協議会、群馬県医療ソーシャルワーカー協会、認知症の人と家族の会群馬県支部、群馬県在宅医療支援診療所連絡会、日本介護支援専門員協会、上毛新聞社、読売新聞東京本社前橋支局、朝日新聞前橋総局、毎日新聞前橋支局、群馬テレビ、株式会社 エフエム群馬
(予定)

- 抄録集：1,500 部作製予定。本文は 2 色、広告カラー
印刷会社：コーエイ・エージェンシー

・事業規模

【収入（見込み）】*詳細は収支予算案を参照

参加費収入（会員）	(2,000 円×140 名)	:	280,000 円
参加費収入（非会員）	(6,000 円×10 名)	:	60,000 円
群馬県社会福祉協議会社会福祉復興基金補助金		:	150,000 円
日本介護支援専門員協会		:	300,000 円
協賛金収入（広告集・幕間広告費）		:	1,200,000 円
出展ブース金収入		:	50,000 円
	合計	:	2,040,000 円

目標は全体で 200 名、広告収入は 200 万円

- 参加申し込み締め切り日 令和 7 年 1 月 20 日として参加状況を把握する。状況によっては二次募集をしていく。

・タイムテーブル（予定）

- 8：30～ 役員集合、会場準備
9：30～ 参加者受付
10：00～10：20 開会式（会長挨拶、大会長挨拶、来賓挨拶）
10：20～12：00 記念講演
演題：「折れない心 心地よいチームの作り方」
講師：株式会社福祉ちゃん福祉 Biz 研究所 代表 福井 寛之
＊福祉の福祉ちゃん（登録者数 2.7 万人、463 本の動画）
- 12：00～13：00 昼食休憩（メイン会場で広告上映）＊業者による出展ブースの見学
13：00～13：30
日本介護支援専門員協会の活動報告
13：30～15：15
【分科会 5 会場】
1. 過疎地における多職種連携（医療、介護、行政）三つの事例から学ぶ！
①病院とケアマネジャーの連携 ②特色のある地域（草津温泉）の行政の取り組み
③過疎地における訪問看護とケアマネジャーの連携
2. 多職種から学ぶチャレンジ精神
「豊かさとは何か。自然と人のかかわり方」 講師：キタモック社長 福嶋 誠 氏
3. ICT を味方につけて広がる新しい働き方
「ICT 活用で広がる ケアマネジメントの可能性」
～アナログだったケアマネが見つけた新しい働き方～
講師：ヒトケア（杉原和行さん）
4. 災害支援について考えよう
「ケアマネみんなで考える TKB48！～災害時の知識や知恵を集めよう～」
講師：群馬県介護支援専門員協会理事 災害対策委員 中島麻衣子 氏
5. 「しゃべり場」自由に語り合うことですっきりしましょう！
「ケアマネジャーのシャドーワークの現状と対応策を考える」
座長：群馬県介護支援専門員協会副会長 松澤 斉 氏
- 15：15～15：30 移動・休憩
15：30～15：40 養護老人ホーム、軽費老人ホームについて
（群馬県老人福祉施設協議会より）
15：40～16：20
◇特別企画 落語 演題「三途の川の渡り方」 介護亭楽珍師匠
16：20～16：30 閉会式（大会長挨拶、時期大会長引継ぎ）
16：30 終了
16：30～後片付け（実行委員会、各支部の協力）

＊宿泊者、交流会参加者は部屋に移動

18：30～交流会（夕食）

翌日は各自解散とする

＊福祉の福祉ちゃん、第3分科会講師の杉原氏、介護亭楽珍師匠が宿泊予定です。

※個々のプログラムについては未定の部分があり、今後変更する可能性があります。